

新庁舎建設「中学生ワークショップ」の開催について

1 開催趣旨

- 長崎市では、新庁舎の建設にあたり、「市民の皆さんに親しまれ、つながりの拠点となり、まちのシンボルとなる『新しい市役所』」の実現を目指しています。
- 中学生を対象に新庁舎に関するワークショップを開催することにより、次世代を担う世代に、新庁舎への親しみを感じてもらい機会にするとともに、広く将来のまちづくりへの参加という感覚をもってもらうことを目的に実施しました。

2 参加者

教育委員会が主催する「長崎市中学校生徒会リーダー研修会・中学生議会」に参加した市内中学校生徒会のリーダー38人

3 グループ構成

委員会名	学校名
東部委員会	東長崎中学校、日見中学校、桜馬場中学校、片淵中学校、長崎中学校、小島中学校、日吉中学校、茂木中学校、南中学校、橘中学校
南部委員会	大浦中学校、戸町中学校、土井首中学校、深堀中学校、小ヶ倉中学校、香焼中学校、伊王島中学校、高島中学校、野母崎中学校、三和中学校
西部委員会	梅香崎中学校、式見中学校、福田中学校、西泊中学校、丸尾中学校、淵中学校、山里中学校、江平中学校、小江原中学校
北部委員会	緑が丘中学校、岩屋中学校、西浦上中学校、滑石中学校、三重中学校、横尾中学校、三川中学校、黒崎中学校、琴海中学校

4 開催日程

日時	場所	内容
8月2日(水) 15:00~16:15	議会第1・2会議室	・市役所ってどんなところ？（市役所に関する説明） ・フィールドワーク（現庁舎内見学） ・新庁舎建設事業の説明 ・考えてもらいたいテーマの説明 ・質疑応答
8月4日(金) 10:00~12:30	議会第1・2会議室	・グループワーク テーマ：「長崎らしくて、人が集まる市役所」
13:45~14:00	議場	・発表

5 ワークショップの概要

(1) 市役所ってどんなところ？（市役所に関する説明）

普段はあまり訪れることが少ない市役所について、どのような仕事をしているのか主なものについて説明を行い、理解を深めてもらいました。

➤ 市役所ってどんなところ？

<p>市役所ってどんなところ？</p>	<p>どんな仕事をしているの？</p> <p>1 市民の生活に直接関係する仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産、結婚、死亡の届や、転居（引越）の届の受付 ・子どもや、高齢者、障害者に関する相談や支援 	<p>どんな仕事をしているの？</p> <p>1 市民の生活に直接関係する仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が健康に生活できるような仕事 ・ごみの処理 ・税金に関する仕事  	<p>どんな仕事をしているの？</p> <p>2 まちをつくる仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路や公園をつくる ・学校や公営住宅をつくる ・水道や下水道をつくる ・公民館、文化施設、スポーツ施設をつくる  
<p>どんな仕事をしているの？</p> <p>2 まちをつくる仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの計画をつくる ・長崎らしいまちの景観をつくる 	<p>どんな仕事をしているの？</p> <p>3 まちを元気にする仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街を元気にする ・農業や漁業、工業、会社を元気にする ・観光イベントの企画、開催  	<p>どんな仕事をしているの？</p> <p>4 「長崎のまち」ならではの仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・核兵器をなくし、世界が平和になるための活動 ・被爆者を支援する ・出島を復元する ・世界遺産の登録を目指す  	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 1日に訪れる市民の数 ⇒ 約4,000人 ◆ 働いている職員の数 ⇒ 約2,000人 ◆ 1年間に市役所を利用する人の数 ⇒ 約1,500,000人

(2) フィールドワーク（現庁舎内見学）

現庁舎の現状を把握してもらうため、庁舎内の見学を行いました。

市役所に初めて来たという生徒が多くいる中で、「部署が多かった」、「思っていたより人が多くいた」、「広いと感じた」などの感想が挙げられました。

フィールドワークの様子

■本館、別館のエントランス



■ 窓口、待合室



■ 執務室、応接室



■ 階段、廊下



(3) 新庁舎建設事業の説明

老朽化や庁舎の分散、耐震性の不足など、現庁舎が抱える様々な課題を解決するため新庁舎建設事業に取り組んでいること、また、長崎市新庁舎建設基本計画に掲げる整備方針の内容について説明を行いました。

➤ 新しい市役所をつくります

 <p>新しい市役所をつくります</p>	<p>なぜ、「新しい市役所」をつくる必要があるの？</p>	<p>なぜ「新しい市役所」をつくる必要があるの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在の市役所は、建設から60年近くが経過していて、とても古くなっています。 	<p>現在の市役所の課題（古い）</p>  <p>壁にひび割れが… すごいボロボロ…</p>
<p>なぜ「新しい市役所」をつくる必要があるの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在の市役所は、建物が狭くて、あちこちに分散しています。 	<p>現在の市役所の課題（狭い）</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 仕事をするスペースが狭い ● バリアフリーに対応できない 	<p>現在の市役所の課題（分散）</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 仕事をする所が7カ所に分かれている ● 市民は、あちこちに行かないといけない 	<p>なぜ「新しい市役所」をつくる必要があるの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在の市役所は、熊本地震のような大きな地震に耐えられないことが分かっています。
<p>現在の市役所の課題（地震に弱い）</p>  <p>熊本地震後の半土市役所</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大地震が起きたときに、長崎市役所もこのように壊れる可能性が高い 	<p>なぜ「新しい市役所」をつくる必要があるの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●このように、「古くて」、「狭くて」、「分散していて」、「地震に弱い」など、多くの課題があり、それを解決しないといけない ⇒ 様々な検討を行った結果、「新しい市役所」をつくることとした 	<p>「新しい市役所」は、どんな市役所にするの？</p>	<p>新しい市役所の建設場所</p>  <p>現在の市役所がある場所 新しい市役所の建設場所</p>
<p>市民に親しまれて、たくさんの人とつながる市役所</p>  <p>例えば、有名な人の講演会や、音楽イベントなどを開催</p> <p>市役所に親しみを感ずるとともに、たくさんの人とつながることができる</p>	<p>まちを賑やかにしていく市役所</p>  <p>例えば、イベントを開催でき、市民の憩いの場となる広場</p> <p>市役所の賑わいを、まちの賑わいにつなげる</p>	<p>人と環境にやさしい市役所</p>  <p>市役所は、いろんな人が利用するので、ユニバーサルデザインに配慮する</p> <p>太陽光エネルギーを活用するなど、環境にやさしい工夫</p>	<p>市民にいいサービスを提供して、仕事も効率的にできる市役所</p>  <p>窓口や相談環境の充実</p> <p>快適な待合スペース</p>
<p>新しい市役所は、市民に親しまれ、つながりの拠点となり、まちのシンボルとなることを目指しています</p>			

(4) グループワーク

「長崎らしさってどんなこと？」と「どういうものがあったら、どういう活用をしたら、人が集まる？」という2つのテーマについて、各グループで意見を出してもらい、その意見をもとに、「長崎らしくて、人が集まる市役所」とするための提案をまとめてもらいました。

➤ 東部委員会

長崎らしさってどんなこと？

観光

- ・ランタンフェスティバル ・みなと、みなとまつり
- ・めがね橋 ・出島 ・グラバー園 ・ペンギン水族館
- ・亀山社中 ・中華街 ・諏訪神社 ・夜景
- ・観光客、外国人が多い など

伝統

- ・くunchi、龍踊り ・精霊流し ・花火 ・長崎弁
- ・歴史 など

自然

- ・海、海がきれい ・山や島、坂が多い など

特産品

- ・魚、魚が美味しい ・カステラ
- ・ちゃんぽん、皿うどん ・びわ ・うどん など

有名人

- ・坂本龍馬 ・福山雅治 ・田上市長 蛭子さん など

平和

- ・平和公園、平和祈念像 ・平和(原爆)
- ・平和への思いが強い など



どういものがあつたら、
どうい活用をしたら、人が集まる？

施設

- ・コンビニ、売店 ・図書館 ・温泉 ・ホテル
- ・スポーツ場(プール、アスレチック、ジム)
- ・キッズルーム、保育園 ・動物園 ・公園 ・劇場
- ・駐車場 ・会議室 ・写真館 ・整骨院 など

つどの場

- ・カフェ、インターネットカフェ ・休憩所 ・集いの場
- ・机とイスを置いて自由な部屋 など

シンボル

- ・大きい時計、時計台 ・噴水 ・オブジェ
- ・一本の木を彫っていくやつ など

高齢者

- ・バリアフリーがたくさんある ・持ちやすい手すり
- ・階段が急 など

長崎から光を

- ・明るい雰囲気 ・道を明るくする
- ・夜に光る(ライトをつける) など

ポイント

- ・ポイント制 ・運転免許返還に対する特典

勉強

- ・勉強部屋、study room

交通手段

- ・バス停



※上記表内の太字は、提案内容となった意見を表しています。(以下同じ。)

➤ 南部委員会

長崎らしさってどんなこと？

食べ物

- ・ちゃんぽん、皿うどん ・カステラ ・魚
- ・トルコライス ・食べるミルクケーキ ・チリンチリンアイス
- ・甘いおかし ・びわ ・じゃがいも など

夜景

- ・夜景、夜景がキレイ

平和

- ・平和 ・被爆地

まつり

- ・くんち ・ランタンフェスティバル ・帆船祭り

客船

- ・船(大きい船)がたくさんくる など

世界遺産

- ・軍艦島 ・教会 ・グラバー園 など

観光

- ・観光地が多い、観光客がたくさん ・出島 ・中華街
- ・めがね橋 ・ペンギン ・伊王島 など

自然・地形

- ・海、海岸線が長い順第2位、港 ・島、坂、山が多い など

有名人

- ・福山雅治 ・蛭子さん

交通

- ・路面電車やバス

歴史・色々な国の文化

- ・シュガーロード ・南蛮 ・貿易

その他

- ・高齢化 ・田舎 ・猫 ・中国人が多い など



どういものがあつたら、
どうい活用をしたら、人が集まる？

店

- ・コンビニ、売店 ・100均 ・お土産屋さん など

広場

- ・遊具 ・健康遊具をつくる ・緑(木や花) ・芝生
- ・ベンチ、噴水をつくる ・水で遊ぶところ ・氷の部屋
- ・ツリーをたてる(飾りとかを季節ごとに変えて)
- ・外国から伝わってきたものを広場で売る など

イベント

- ・コンサート ・イルミネーション ・お正月のカウントダウン
- ・プロジェクションマッピング ・有名人を呼ぶ
- ・勉強や、地域に詳しい人に色々教えてもらえるイベント
- ・フリーマーケット ・タッチしたら魚が反応するもの
- ・1階から20階までかけ上がる ・カステラ作り体験 など

レストラン

- ・ちゃんぽん、皿うどん、トルコライスを取り入れる
- ・1階につくる ・夜景が見える、展望レストラン など

駐車場

- ・誰でも利用できる大きい駐車場

水族館

- ・大きい水槽(長崎にいる魚)

外観

- ・建物をカステラ色にする

その他中にほしいもの

- ・夜も展望所に入れる ・観光案内所 ・図書室
- ・おまつりコーナーでBGMの音として流す(まつりの情報提供)
- ・ガラス張りのエレベーター ・スポーツができる体育館 など



➤ 北部委員会

長崎らしさってどんなこと？

自然

・山 ・島 ・海 ・漁港 ・田んぼ など

たべもの

・カステラ ・魚 ・ちゃんぽん、皿うどん ・びわ
 ・みかん ・くじら ・かんころもち ・じゃがいも
 ・ミルクケーキ ・ハトシ ・かまぼこ ・すりみ など

有名人

・坂本龍馬 ・福山雅治 ・下柳剛 ・がんばくん
 ・美人、イケメンが多い など

観光、文化

・夜景 ・教会 ・キリスト教 ・世界遺産 ・軍艦島
 ・出島 ・めがね橋 ・グラバー園 ・女神大橋
 ・中華街 ・和華蘭文化 ・平和 ・クスノキ ・猫
 ・ペンギン水族館 ・方言が人気 など

気候・地形

・坂が多い ・湿気が多い ・雪が降らない ・水害
 ・台風がよく通る ・住みやすい ・静か
 ・何も無いところが良い など

交通

・電車、路面電車 ・電車が安い ・船 ・造船
 ・ロープウェイ など

まつり

・おくんち、龍踊り、コッコデショ ・ランタンフェスティバル
 ・みなとまつり ・色々なイベントがある など



どういものがあつたら、
 どういう活用をしたら、人が集まる？

紹介コーナー

・平和の紹介(今の世界の状態を含めて)
 ・和華蘭文化の紹介 ・長崎の歴史を劇にする など

飲食

・観光名所をイメージした食べ物(例 軍艦島カレー)
 ・景色が美しいレストラン ・夜景が見られるレストラン
 ・長崎の名物料理や地元の食材をつかったレストラン
 ・小さなカフェをつくって、ちょっとした間に来られるような所
 ・長崎の物を使ったスイーツなどを食べられるカフェ など

設備

・スーパーマーケット ・図書のコーナー ・Wi-fi
 ・バスターミナル ・ガラス張り ・勉強できるスペース
 ・市役所内をおしゃれな雰囲気にする(若い人が入りやすい)
 ・通路に矢印とか色分けをして、道を分かりやすく など

シンボル

・オブジェ、モニュメント ・水槽に長崎の魚を入れる
 ・時計台(時計塔) ・イルミネーション ・屋上庭園
 ・花壇 ・観光案内所 など

お土産

・お土産コーナー など

駐車場

・大きい駐車場 など

娯楽

・植物園 ・釣り体験 ・バンジーなどのアトラクション
 ・月1回、定期的に市場やマルシェを行う ・温水プール など

広場

・広場の床に何かを書く ・イベントをたくさんする
 ・体を動かせる広場をつくる など

子供

・子育て広場 ・子どものための遊具
 ・子育てをする保護者の方々が、互いに話せるようなカフェ
 ・手続きをしている間、子どもを見てくれる施設をつくる など

長崎らしさってどんなこと？

観光

- ・世界遺産が多い ・観光地が多い ・さるく
- ・異国情緒あふれる街
- ・船がたくさん来る ・大きい客船 など

島

- ・たくさんの島 ・出島 ・軍艦島 など

歴史と文化

- ・教会が多い ・外国人、中国人が多い
- ・平和の街 ・平和についての考えが深い ・千羽鶴
- ・鎖国時代の文化 ・和華蘭文化 ・異国の文化
- ・外国との交流 など

郷土料理

- ・カステラ ・甘めの料理が多い
- ・おいしい食べ物が多い ・ちゃんぽん、皿うどん
- ・魚が美味しい ・かまぼこ ・俵物 など

交通

- ・路面電車、路面電車が安い
- ・交通機関が良い など

工業

- ・造船が盛ん

地形

- ・夜景がきれい ・自然が豊か ・海と山がきれい
- ・山、海、坂、狭い道が多い ・自転車が少ない
- ・郊外の過疎化 など

人柄

- ・人がやさしい ・明るい人が多い ・祭り好き
- ・意外と有名人が多い ・福山雅治 など



どういものがあつたら、
どうい活用をしたら、人が集まる？

施設の内容

- ・図書室、図書館 ・バリアフリー(建物全体が)
- ・自由に休憩できる場所 ・ゆったりできる空間
- ・景色を見ることができるガラス張りのエレベーター
- ・年中無休のちょっとした病院、保健室 ・老人ホーム など

長崎学び

- ・長崎の歴史を学べる場所 ・長崎の歴史資料を置く
- ・長崎にいる外国人が交流できるスペース など

レストラン

- ・郷土料理、長崎の特産品が食べられるレストラン
- ・自然を取り入れたカフェ ・種類が豊富なドリンクバー など

保育所

- ・保育所 ・託児所

交通

- ・バス停 ・駐車場 など

子どもたちのために

- ・子どもが遊べる楽しい所、子供広場 ・遊具 など

観光客のために

- ・プロジェクションマッピング ・おみやげ屋
- ・市内観光地のパノラマ ・観光案内所 など

広場

- ・フリマ、バザーができる場所 ・ミストと噴水をつける
- ・イベントステージ ・足湯 ・福山雅治のライブ など



(5) 発表

グループワークで取りまとめた内容を、市長と議長、副議長が出席する中で発表してもらいました。

【東部委員会】

～伝統 × シンボル～

1本の木を彫って、龍踊りの“龍”をつくる

【南部委員会】

～平和 × 観光案内所～

観光案内所の近くに平和や原爆の資料・パネルをおく

～祭り × 交通 × 広場（道具）～

まつりのだしものや電車などのアスレチックをつくり長崎について知ることができる

～歴史 × プロジェクションマッピング～

歴史の流れをプロジェクションマッピングで伝える

【北部委員会】

～長崎の夜景 × イルミネーション～

屋上庭園にイルミネーションをつくる

～長崎っぽいもの × 時計台～

カステラ、みかん、路面電車などの長崎らしいものを使って時計台をつくる

～名物 × 景色 × レストラン～

カステラ、かんころもち、びわ、魚、ミルクセーキ、じゃがいもなど長崎の名物を使って、景色も楽しめるレストランをつくる

【西部委員会】

～夜景 × ガラス張りのエレベーター～

景色を見ることのできるガラス張りのエレベーターの扉に、夜景の写真をプリントする

～路面電車 × パノラマ模型～

市内・観光地のパノラマ模型に路面電車を走らせる

～歴史、観光地 × プロジェクションマッピング～

歴史、観光地のマッピングを観光客向けに

～祭り（おくんち） × プロジェクションマッピング～

くんちの出しもののマッピング

発表の様子



6 まとめ

「長崎らしくて、人が集まる市役所」をテーマとして、グループごとに、中学生ならではの着目点による斬新なアイデアを出していただきました。

平和や観光、景観、まつりなど、長崎のまちに根付いた「長崎らしい」ものを活かすことと、「人が集まる」ための仕掛けとの組み合わせによって、市民だけではなく、訪れた観光客の方々にも長崎のよさを発信し、市庁舎が賑わいの拠点となるような素晴らしいアイデアを数多く提案していただきました。

中学生の皆さんからいただいた提案については、今後、設計を進める中で可能な限り実現できるように努めるとともに、庁舎がオープンした後の使い方にも反映できるように検討していきます。

ご参加いただいた中学生の皆さんに心から感謝いたします。